

テキストメッセージによる医療指示の送信

米国の医療施設認定合同機構は、2016年5月に見解を変更し、医師およびその他の有資格医療従事者が医療指示をテキストメッセージで送信することを許可しました。医療施設認定合同機構は、米国のほとんどの病院および医療機関に対して認定と認証を行っている非営利団体です。

Retain Mobile の概要：

OpenText™ Retain Mobile では、Android の SMS、MMS、BBM Enterprise、通話ログ、および BlackBerry の BBM、BBM Enterprise、PIN、SMS、MMS、通話ログをアーカイブできます。さらに BBM Enterprise だけでなく、安全なコミュニケーションサーバーを介して、iOS と Android の暗号化された SMS テキストメッセージやビジネス専用電話番号データをすべてアーカイブすることも可能です。デバイスを接続したり同期したりする必要はなく、アーカイブをリアルタイムで実行できます。

「私たちは、テキストメッセージや通話に関するコンプライアンスを保証するために、あらゆる対策を講じています。真のコンプライアンスを確保するには、Retain Mobile のようなシステムが必要不可欠です」

STEVE CORDER 氏

NCAA コンプライアンス担当
アシスタントアシスタントディレクター
デトロイトマーシー大学

医療施設認定合同機構のこの決定により、患者治療指示のテキスト送信に対する5年間に及んだ禁止が廃止されます。Joint Commission Resources の5月号で発表された声明では、「現時点より、医療施設認定合同機構は、あらゆる認定プログラムについて、看護、治療、サービスに関する指示をテキストメッセージで送信することに対する見解を変更するものとします」となっています。

機構の声明：

「有資格医療従事者またはその他の医療従事者は、慣行、法規制、方針・手順の専門的標準に従い、安全なテキストメッセージングプラットフォームを使用し指示に必須の要素が含まれている限りにおいて、指示をテキスト送信することができます」となっています。

この決定は明らかに、医師、病院、医療提供者にとって大きなメリットをもたらします。明確で具体的な指示を容易に提供できるようになります。

安全なモバイルメッセージングプラットフォームの導入

医療施設認定合同機構は、詳細な調査を行い、テキスト送信プラットフォームの安全性が高まっていると結論付けて、禁止を解きました。医療機関は、指示のテキスト送信を可能にすると決定した場合、この決定の要件を満たすシステムをまず導入する必要があります。

次の機能を備えた安全なメッセージングプラットフォームの導入が求められます。

- 安全なサインオンプロセス
- メッセージ暗号化

- 配信 / 既読確認
- タイムスタンプ (日時)
- メッセージ保持期間のカスタマイズ
- 指示の受信と記録を認可された個人の専用連絡先一覧

また、医療機関は、テキストによる指示を患者の電子カルテにどのように記録するかも検討する必要があります。テキストによる指示を許可する病院およびその他の認定医療機関は、このような具体的な指示のほか、次のことを行うことを推奨されています。

- 安全なテキストメッセージングプラットフォームの性能を証明する証明書の開発
- テキストによる指示が適切または不適切であるケースの定義
- テキストによる指示の頻度のモニタリング
- テキスト送信のポリシーおよび手順のコンプライアンス評価
- リスク管理戦略の策定とリスク評価の実施
- スタッフ、有資格医療従事者、その他の医療従事者を対象とした、適用されるポリシーおよび手順に関するトレーニングの実施

OpenText™ Retain Unified Archiving は、モバイルメッセージングとコンプライアンスに対応する包括的なソリューションです。iOS および Android デバイスでのコミュニケーションに安全性と暗号化を求めている医療機関に最適です。

詳細はこちら：

www.opentext.com